

## KNApSAcK Core: 生物種-代謝物関係データベース利用規約

メタボロームデータベース構築委員会

代表 金谷重彦

(2016年10月20日)

## **KNApSAcK Core: 生物種-代謝物関係データベース利用規約**

KNApSAcK Core: 生物種-代謝物関係データベース（以下、「KNApSAcK Core データベース」という。）は、メタボローム研究ならびに代謝物（天然物）に関する研究において必要とされる生物種と代謝物の関係を、科学文献情報をもとに収集したデータベースであり、ゲノム科学の一環として進められているメタボロミクスに必要とされる代謝物情報を悉皆的に網羅したデータベースである。KNApSAcK Core データベースは、国立大学法人・奈良先端科学技術大学院大学・情報科学研究科・計算システムズ生物学研究室・代謝物データベース構築委員会「以下、「構築委員会」という。」が構築・運営するデータベースです。本データベースを利用する場合、以下の「KNApSAcK Core: 生物種-代謝物関係データベース利用規約」（以下、「規約」という。）に同意していただくことが必要です。本データベースを利用される前には必ず本規約をお読みください。なお、本データベースを利用された方は、本規約に同意したものとみなします。

### **第1条[目的]**

[1]本規約は、構築委員会が運営する KNApSAcK Core データベースの利用に関し、事前に承諾が必要な事項を定めることを目的とする。

[2]本規約において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

2.1「データベース」とは、KNApSAcK Core データベース及び関連の利用手引等をいう。

2.2「データベース利用者」とは、KNApSAcK Core データベースを利用する者であって、本規約の全ての条項を承諾したうえで本データベースを利用し、または利用しようとする者をいう。

### **第2条[知的財産権]**

[1]データベースのウェブページに含まれる全てのデータ（以下、「データ」という。）は、クリエイティブ・コモンズ・ライセンスの表示 4.0 国際

(<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode> に規定される著作権利用許諾条件。以下「CC BY」という。)と互換性があり、利用ルールは、CC BY に従う。

### **第3条[データベース利用者の責任]**

[1] データベース利用者は、自己の責任と判断に基づいて本データベースを利用するものとし、構築委員会に対し、いかなる責任も負担させないものとする。

[2] データベース利用者は、本データベースを利用するために必要な全ての 機器（ソフトウェア及び通信手段に係るものを含む。）を自己の負担において準備するものとする。また、本データベースを利用するために必要な通信費用、その他本データベースの利用に係る一切の費用は、データベース利用者の負担とする。

### **第4条[保証の拒絶と免責]**

[1] 本データベースはデータベース利用者に対して現状で提供されるものであり、構築委員会は、本データベースにプログラミング上の誤りその他の瑕疵のないこと、本データベースが特定目的に適合すること並びに本データベース及びその利用がデータベース利用者またはデータベース利用者以外の第三者の権利を侵害するものでないこと、その他のいかなる内容についての保証を行うものではない。

[2] 構築委員会は本データベースの補修、保守その他のいかなる義務も負わない。また、本データベースの利用に起因して、データベース利用者に見じた損害または第三者からの請求に基づくデータベース利用者の損害について、原因のいかんを問わず、一切の責任を負わない。

[3] 構築委員会は、本データベース内の情報が常に完全で正確で最新なものであることを保証しない。

#### **第5条[データベースの運用制限及び免責]**

[1] 構築委員会は、本データベースの維持、補修の必要があるとき、事故の発生その他の事由が発生したときその他理由のいかんを問わず、その裁量により、データベース利用者への予告を行うことなく、本データベースの運用の停止、休止または中断等を行うことができる。構築委員会が本データベースの運用の停止、休止または中断等を行ったことによってデータベース利用者に見じたいかなる損害に対しても一切の責任を負わない。

#### **第6条[データベース変更]**

[1] 構築委員会は、任意に本データベースの改定を行うことができる。その場合、本規約の条件は、本データベースの改訂版の規約の条件として適用するものとする。

[2] 構築委員会は、必要があると認めるときは、データベース利用者に対する事前の通知を行うことなく、いつでも本規約の条項を変更し、または新たな条項を追加することができる。

[3] 前項による本規約の条件の変更後に、データベース利用者がデータベースの利用を継続するときは、データベース利用者は、変更または追加後の条項に同意したものとみなされる。

#### **第7条**

データベースを商用利用する場合、ならびにデータベースを活用した成果として、学術誌に登校する場合には、

KNApSack family databases: integrated metabolite-plant species databases for multifaceted plant research., Afendi FM, Okada T, Yamazaki M, Hirai-Morita A, Nakamura Y, Nakamura K, Ikeda S., Takahashi H, Altaf-UI-Amin M, Darusman LK, Saito K, Kanaya S., Plant Cell Physiol. 2012 Feb;53(2):e1. doi: 10.1093/pcp/pcr165.

ならびにURL [http://kanaya.naist.jp/KNApSack\\_Family/](http://kanaya.naist.jp/KNApSack_Family/)を引用しなければならない。